

保護者の皆様

千葉市立西の谷小学校  
校長 竹下 高代

## 令和4年度 学校評価（後期）について

向春の候、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、学校評価についてご報告させていただきます。学校評価は本校の教育活動その他学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表し、次年度に生かしていくためのものです。保護者の皆様には、過日のアンケート調査にご協力いただき感謝いたします。これからも、保護者の皆様と学校との協力のもと、日々の教育活動につなげていこうと考えております。

## 1 評価結果

＜児童の評価より＞

前回比 プラス0.2以上○ マイナス0.2以上△

	質問内容	児童			
		R3/7	R4/2	R4/7	R5/2
①	登下校や学校生活の中で、友達・先生・地域の方にあいさつしていますか。	3.5	3.5	3.5	3.4
②	いつも、お友だちにやさしい心で、あたたかい言葉かけをしていますか。	3.4	3.3	3.4	3.3
③	いじめやけんかをせず、友だちとなかよく生活していますか。	3.5	3.4	3.5	3.5
④	学校では自分から進んで勉強しようとしていますか。	3.5	3.2	3.4	3.3
⑤	学校で勉強したことが、よくわかっていますか。	3.5	3.5	3.5	3.5
⑥	お家で毎日、進んで勉強していますか。	3.2	3.1	3.2	△3.0
⑦	進んで体力づくりに取り組み、楽しく運動していますか。	3.5	3.4	3.4	3.5
⑧	早寝、早起きをし、朝ごはんを食べ、規則正しい生活をしていますか。	3.4	3.2	3.3	3.2
⑨	ルールやマナーを守り、安全に気をつけて生活していますか。	3.7	3.6	3.6	3.6
⑩	学校での出来事を家の人にきちんとお話していますか。	3.4	3.3	3.4	3.3
⑪	先生は、健康や安全などの大切なお話をよくしてくれますか。	3.7	3.6	3.7	△3.5
⑫	先生は相談したこと、質問したことに、よく答えてくれますか。	3.6	3.6	3.6	3.6
⑬	学校や学級での生活は楽しいですか。	3.6	3.5	3.6	3.6
⑭	学校の中で悩みや不安はない。	3.3	3.2	3.0	○3.5

＜保護者の皆様、教職員の評価より＞

前回比 プラス0.2以上○ マイナス0.2以上△

	質問内容	保護者		教員	
		R4/7	R5/2	R4/7	R5/2
①	登下校や学校生活の中で、友達・先生・地域の方に挨拶ができていると思われませんか。	3.2	3.1	3.1	3.0
②	やさしい心で、あたたかい言葉かけをしていると思われませんか。	3.3	3.2	3.7	△3.4
③	思いやりの心を持ち、良い友だち関係をつくっていると思われませんか。	3.5	3.4	3.8	△3.5
④	進んで学習しようとする姿勢や意欲がみられると思われませんか。	3.0	3.0	3.3	3.4
⑤	学校での学習の内容をよく理解していると思われませんか。	3.2	3.2	3.2	3.3
⑥	家庭で毎日、進んで勉強していますか。	2.8	2.8	2.9	2.9
⑦	進んで体力づくりに取り組み、楽しく運動する姿勢がみられましたか。	3.2	3.2	3.1	○3.3
⑧	早寝、早起き、朝ごはん等、規則正しい生活ができていると思われませんか。	3.1	3.1	3.6	3.5
⑨	ルールやマナーを守り、安全に気をつけて生活していると思われませんか。	3.4	3.4	3.8	3.7
⑩	学校での活動の様子がお子様から家庭に伝わっていると思われませんか。	3.1	3.1	3.2	3.1
⑪	学校は家庭に必要な情報をタイムリーに提供していると思いますか。（コロナ対応を含む）	3.3	3.4	3.6	3.6
⑫	学校は保護者からの連絡・相談に対して、適切に対応していると思われませんか。	3.5	3.6	3.7	3.6
⑬	学校や学級で楽しく過ごしていると思われませんか。	3.6	3.6	3.6	3.5
⑭	学校生活に悩みや不安はないと思われませんか。	3.2	3.2	2.5	○2.8

「そう思う」4点、「すこしそう思う」3点、「あまりそう思わない」2点、「ほとんど思わない」1点として集計し、平均を出したものが下記の表です。

## 2 考察

前回調査（R4. 7月）からの増減は、表に示したとおりです。以下のように考察し、今後の教育活動に取り組んでいく所存です。

### <児童のアンケート結果からの傾向と対策>

3.5 ポイント前後の高い得点の項目が多く、全体的に児童の評価は高いと考えられます。しかし、7月の評価と比較し、下がっている評価が多くなっているという結果となりました。下がっている項目については

- 「①登下校や学校生活の中で、友達・先生・地域の方にあいさつしていますか。」、「②いつも、お友だちにやさしい心で、あたたかい言葉かけをしていますか。」については、それぞれ下がっています。挨拶や思いやりについては、本校でも大事にしていきたい部分ですので、道徳や学級活動を通してその大切さに気付かせたり、日々の指導の中で、職員自らが手本となるように、気持ちのよい挨拶や、あたたかい言葉かけをしたりしていきたいと考えます。
- 「④学校では自分から進んで勉強しようとしていますか。」、「⑥家庭で進んで学習する」の学習への積極性を問う項目については下がっています。児童の興味・関心を高められるように授業を工夫し、児童の学習への意欲が高められるように努めてまいります。
- 「⑭学校の中で悩みや不安はない。」の項目については、前回よりも上がっています。引き続き、年間2回実施する生活アンケートを基にした児童全員との面談期間で話を聞いたり、日々の学校生活の中における児童の表情や言動等の変化に気を付けたりすることで、児童の悩みや不安を察知していくようにします。また、担任だけでなく、学年職員や、管理職、養護教諭なども積極的に児童に関わり、困ったことがあれば誰にでも相談できるような雰囲気・体制をつくっていききたいと考えております。

### <保護者及び教職員の自己評価から見られる課題と対応>

- 保護者の皆様の評価では3つの項目でポイントが下がっています。また、教職員の自己評価としては多くの項目で下がっています。我々教職員は自分たちの指導や支援について見直し、次年度に生かしていきたいと考えます。そこで、以下の点を意識して今後の教育活動に取り組んでいきたいと考えております。

#### 「挨拶」に関して

本校の学校教育の中でも大切にしているところです。校内では、元気に挨拶する姿が見られますが、登下校中に保護者の方や地域の方への挨拶や、校内においても来校者への挨拶などについては課題が見られます。子供たちに声をかけるとともに、まずは教職員が手本となり子供たちに気持ちの良い挨拶を見せていきたいと考えます。また、挨拶だけでなく、「ありがとう」「ごめんなさい」など礼儀などについても指導をしてまいります。

#### 「思いやり・あたたかい言葉かけ」に関して

学校全体でも言葉の大切さは指導してまいりましたが、友達同士での言葉かけなどが強い場面もしばしば見られます。引き続き、普段の生活や学習活動の中で、周りの友達を気遣う言動について考える機会を設けたり、友達の良いところを見つけたり、認め合ったりする活動を設定したりしていきたいと考えます。気持ちの良い言葉かけなど、視覚的にもわかるような工夫も考えていきます。また、友達だけでなく自分自身も大切に作る気持ちをもたせるため、自己肯定感を高めるような子供たちへの言葉かけや取組を我々教職員も意識していきたいと考えております。家庭でもお子様のよいところを伝えていっていただければ幸いです。

#### 学習に関して

数値の変動は前回と比較してないものの、学校生活の中では一番多く時間を割いているところです。引き続き、子供たちが「わかった」と思えるように、教職員一人一人が教材や教具の工夫をしてまいります。家庭学習については、校内で宿題の在り方について話し合い、各学年の実態に応じた課題を出してきました。学習を定着させることができるように引き続き、課題を出していくとともに、年度当初の懇談会で保護者の皆様とも共有したいと思っております。

#### 情報発信・相談事の対応について

前回よりポイントは上がっておりますが、子供たちが安心して学校に登校するための対応として欠かすことができないため、引き続き、一人一人の変化を見とれるように、こまめに子供たちに声をかけて、困っていることや不安なことはないか、子供の心に寄り添っていけるようにしていきます。また、子供たちだけでなく、保護者の皆様も困ったことがあれば、担任の先生だけでなく、学年の先生、校長、教頭、教務主任、養護教諭などにいつでも相談していただければと考えています。また、スクールカウンセラーの先生も配置されますので、昼休みや放課後など話を聞くことができます。曜日や時間については新年度変わる可能性もありますので、わかり次第、お知らせいたします。

### <保護者の皆様からのご意見・要望について>

貴重なご意見をいただきありがとうございます。学校だよりについては、前期の学校評価でのご意見をもとに、今年度途中より、「すぐーる」での配信にしましたが、今回、印刷物でいただきたいというご意見もございました。今後、学校だよりに限らず、印刷物でいただきたいということがございましたら、担任を通してご連絡ください。印刷物での希望が多い場合は、「すぐーる」ではなく印刷物での配布に変更していきたいと思っております。西の谷\*体育フェスティバル（運動会）をはじめ、コロナウイルス感染症が落ち着いた後の様々な学校行事の在り方については、教職員全体で検討しているところです。今後、政府や千葉県の方針が示されることで、より、詳細について検討していくこととなります。

今後も、家庭と学校と地域で子どもたちを育てていくことを大切にし、子どもたちや保護者の方が相談しやすい環境づくりに引き続き取り組んでまいります。また、感染症対策については、引き続き徹底しながら、子どもたちの学びを支える教育活動を実施してまいります。これからも、本校の教育活動にご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。